

◆資料をデータベースとして活用する方法について

通常、資料は Microsoft の Excel か Word で作成する機会が多い。その作成した資料をデータベースとして、パソコンで検索しやすくする方法がある。

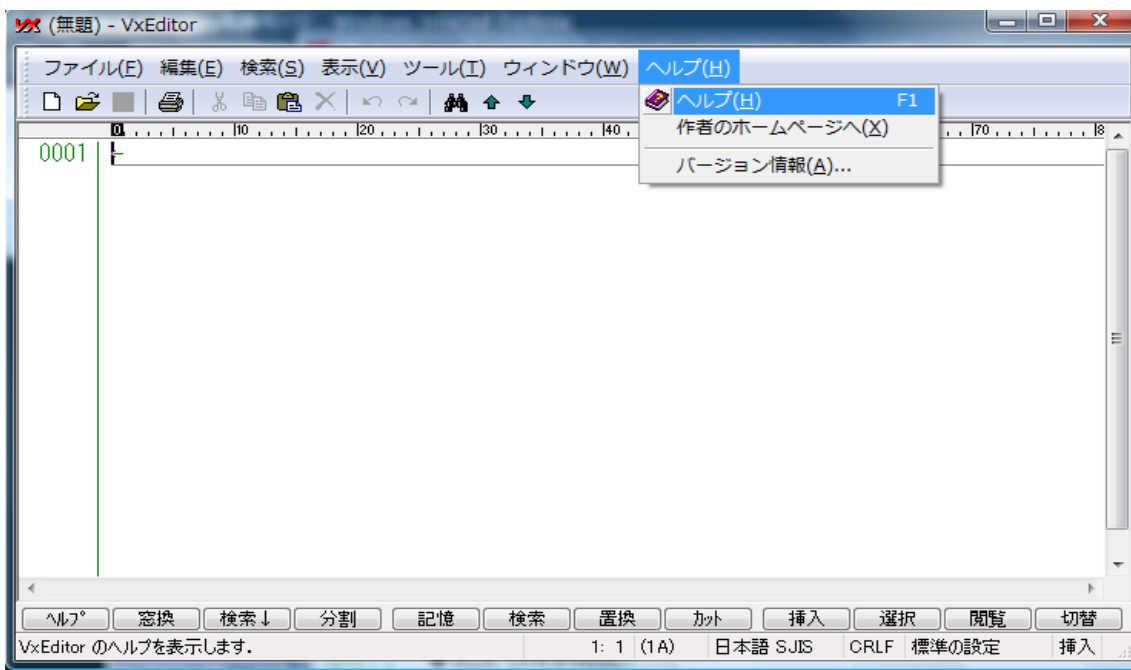
資料を Grep 検索できる ”テキストファイル” にするのである。

Grep (グレップ) は、ファイル全体から (global) 正規表現 (regular expression) に一致する行を表示 (print) するである。

フリーの Grep 検索できるテキストエディタ [VxEditor](#)

[ベクター](#) からダウンロード。

VxMain.exe



VxEditor のヘルプ — ヘルプ — の中に次のような説明あり。

10. 取扱説明

現在のところ詳細な取扱説明書はありません。

VxEditor & DMonkey 布教ページ

<http://lukewarm.s41.xrea.com/>

が参考になると思います。

検索対象である”テキストファイルの保存

「ドキュメント」の中に、検索対象である”テキストファイル”をまとめて保存する。

ドキュメント — TEXT … TEXT が検索対象となるファイルをまとめたフォルダ。

いずれ、検索対象となる文書数が膨大になった場合、grep 型では検索を行うたびに 1 つ 1 つの文書にアクセスし、該当データを逐次検索するので、検索対象文書の増加に比例して、検索にかかる時間も長くなってしまいます。そのため、検索対象とするフォルダーをカテゴリー別に作成し、1 回の検索データ数を抑えるなどして対応することも必要。

《テキストファイルを作成する具体的な方法》

Excel か Word で資料を作成

Excel か Word で作成した資料を **Ctrl** + **A** で全選択

右クリック **コピー**

VxMain.exe を起動

右クリック 貼り付け (P)

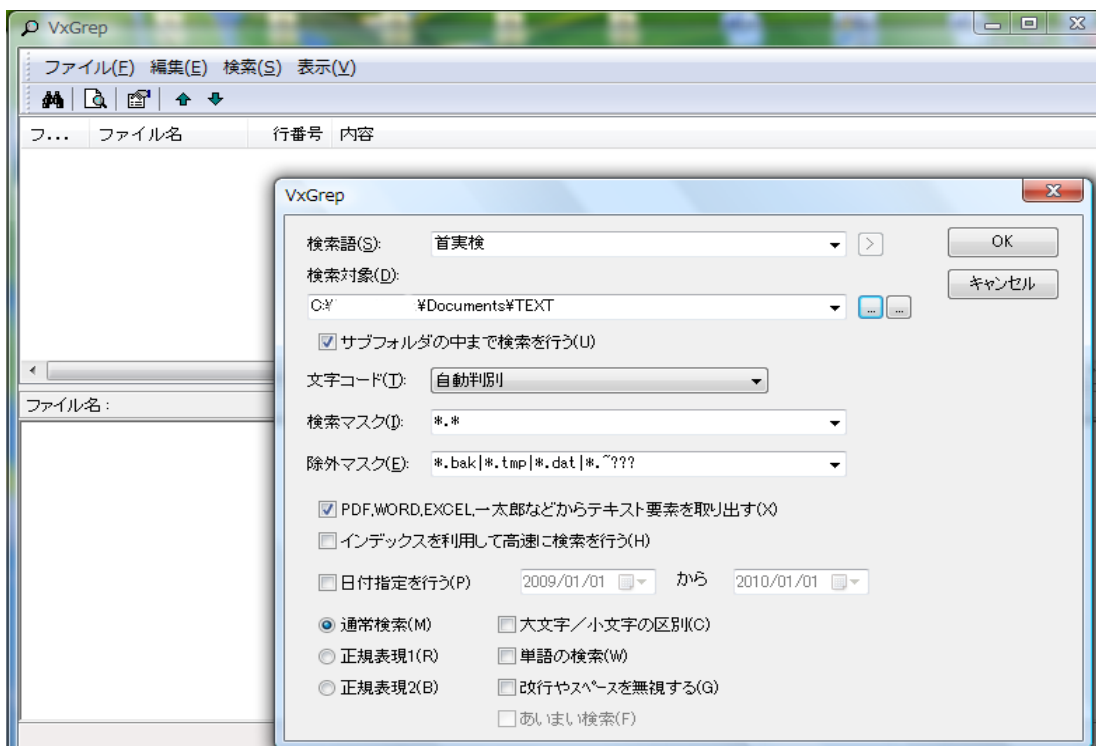
ファイル

名前を付けて保存

保存する場所 **ドキュメント** — **TEXT**

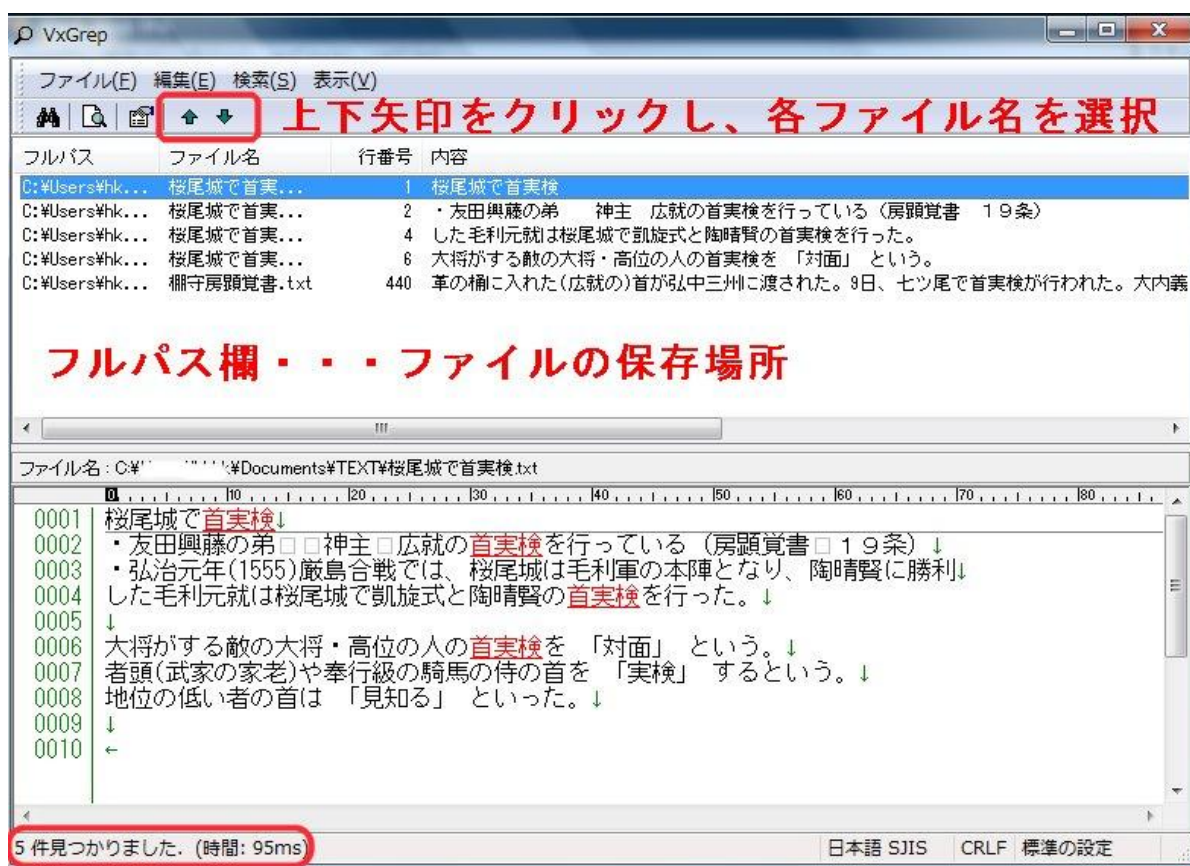
《Grep 検索の方法》 複数のファイルを保存しているフォルダを検索対象とする。

VxGrep.exe



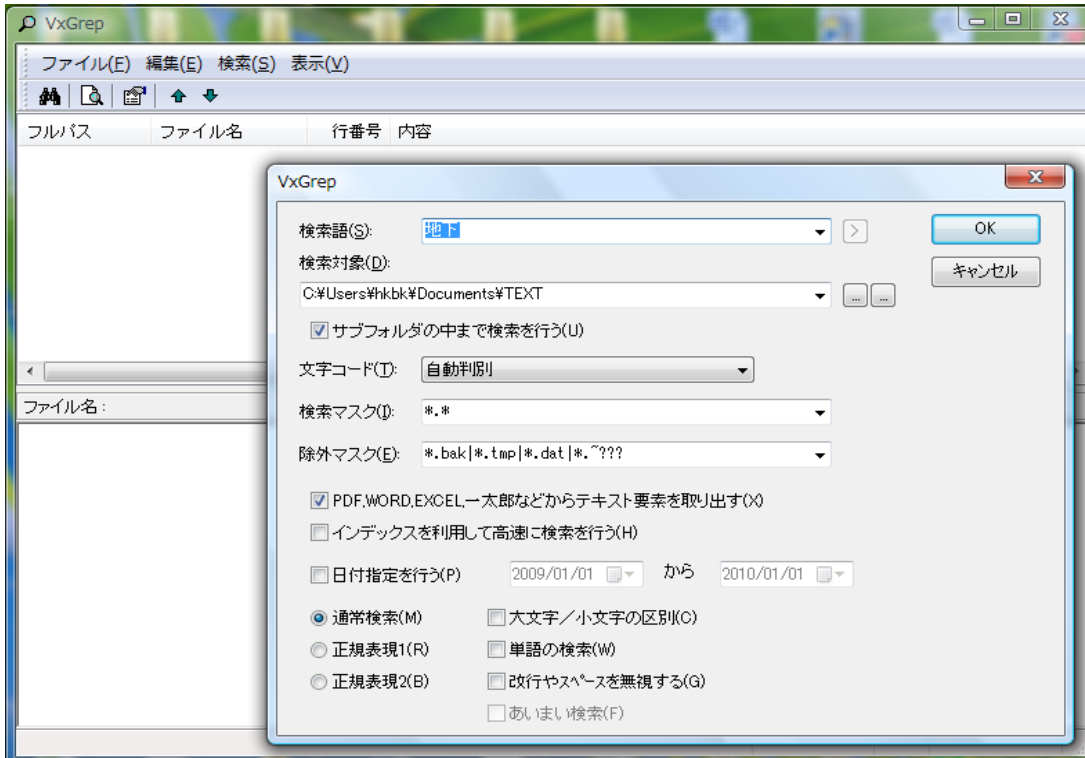
検索語 (S) 欄・・・検索する文字を入力 (例：首実検)
 検索対象 (D) 欄・・・▼の右の□をクリック **ドキュメント** — **TEXT** クリック
 サブフォルダの中まで検索を行う (U) の左□をクリック チェック印つける
PDF.WORD.EXCEL、一太郎などからテキスト要素を取り出す (X) の左□をクリック
 チェック印つける
 通常検索にチェック印をつける
OK をクリック

〈首実検の検索結果〉



上段 行番号1, 2, 4, 6, 440 と2ファイル名・5ヶ所見つけた。
 上段の上下矢印をクリックすると、下段に詳細が表示される。
 フルパス欄がファイルの保存場所を示す。

兵庫北関入船納帳のデータより
VxGrep.exe を起動し、例えば 地下 と検索する。



地下の検索結果 258件見つかる。

